

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧  
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 金沢市立西小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒920-0027  
石川県金沢市駅西新町3丁目15-1

E-mail : nishi-e@kanazawa-city.ed.jp

Website : http://www.kanazawa-city.ed.j/nishi-e

児童生徒数：男子 157 名 女子 203 名 合計 360 名  
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

#### 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本校は、これまでの生活科や総合的な学習の時間の取り組みを持続可能な社会の構築の視点から見直し、児童につけたい力や目指す姿を明確化し、他教科との関連を図りながら持続発展教育に取り組んでいる。

##### 1年生 とびだせあそびたいプロジェクト「なかよし いっぱい 大作戦」

学校や地域にある公園や遊び場を利用して、季節の植物や動物などとかかわったり、自然の不思議やすばらしさに気づいたり、金沢に伝わる伝承遊びを通して友達とのつながりを深めたりする活動に取り組んでいる。

[児童の変容]

- ・相手意識を常に持って、計画・準備・練習等をするようになった。
- ・友達と協力することの大切さを知り、人が喜ぶと自分もうれしくなることを実感できた。

##### 2年生 西っ子たんけんプロジェクト「西っ子 おもしろ 町たんけん」

地域の人々や場所・施設、自然とかかわる中で、自分たちの住む地域の良さや自分の成長に気づいたり、金沢の民話を知ることを通して、金沢の文化や生活に親しみをもちたりする活動に取り組んでいる。

[児童の変容]

- ・どんな公園があるか、どんな施設があるのか話し合ったり、実際に行ってみたりすることで、身近にある施設のよさや楽しさを感じ、地域に対する理解を深めることができた。

##### 3年生 地域発見プロジェクト「人とともに みんなとともに」

地域のボランティアグループや公民館の人々との交流を通して学んだことを、介護施設訪問でのお年寄りとの交流に生かす活動に取り組んでいる。

[児童の変容]

- ・校区のボランティア団体の人やお年寄りとの交流を通して、人の温かさを感じ、自分たちにできることについて考えた。
- ・お年寄りとの交流を通して、相手の立場に立ってこうどうすることの大切さに気づくことができた。



介護施設を訪問し、交流を深めた

##### 4年生 地域環境プロジェクト「広げよう！西小節水大作戦」

河北潟の湖沼研究所の方に指導してもらったり、絶滅危惧種について教えて頂いたりしながら、地域に自生するミズアオイを絶滅させないように、毎年育てる活動に取り組んでいる。ミズアオイの栽培から水の大切さについても考え、節水に取り組んだ。

[児童の変容]

- ・ミズアオイを通して、自然環境を守るために自分たちにできることは何かを考えるようになった。
- ・水を大切にす意欲が高まり、全校への定期的な呼びかけをしたり、家庭でも学校でも節水の実践をしたりするようになった。



研究所の方から環境について学ぶ

## 5年生 食でつながる西小プロジェクト 「つなげよう！わたしたちと世界」

地域の農家の方の協力で米作りをしている。米作りから金沢・日本の食文化へ、さらに国際交流員との交流から世界の食へと対象を広げ、食を通して世界とのつながりを考えた。

### [児童の変容]

- ・国は各々異なっているけれども、共通の食文化に気付き、世界とのつながりを見つけることができた。
- ・加賀野菜について調べたり、実際に野菜を育てたことなどについて4年生に発信したりしたことによって、金沢の食について興味を持ち、深く知ることができた。



米作り体験、育てた稲の刈り取り

## 6年生 生き方向上プロジェクト

### 「金沢から発信しよう！天保義民から考えよう！」

地元住民の誇りとなっている「天保義民」を知るために、小説「天保の人々」を読破した上で、実際に五箇山へ見学に行き、当時の人々の生き様を知った。また、各自が金沢の伝統的な場所やもの、近代的な場所やもの、それを支える人々の生き方や考え方について取材して知ることができた。それらをヒントにし、自分の生き方について考えた。

### [児童の変容]

- ・地域に残る歴史を学ぶことで、社会科で学ぶ歴史と重ねながら、人々の生き方や思いを身近に感じ、地域をより大切にしようとする気持ちを持つことができた。
- ・金沢の伝統的または近代的な場所やもの等を調べることを通して、未来の金沢や西校区、また、自分の生き方についても考えを持つことができた。



伝統的なあめ屋さんでの取材

## 全校 台湾文雅小学校との交流

今年度4年目となる文雅小学校との交流は、北陸ESDコンソーシアムの支援を受け4名の児童と教職員が台湾を訪問する機会に恵まれた。この交流での学びを全校へ広めることで、その後の文雅小児童と教職員の本校訪問への期待感や交流への意欲を高めることもできた。また、交流全体を通して、児童に国際理解、および関わり合う喜びや相手への思いやり等を育むこともできた。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他( )